

第97回 慶應医学会総会・シンポジウム

日時 平成29年11月11日（土）13時30分～18時15分
場所 慶應義塾大学病院2号館 11階 大会議室
主催 慶應医学会
共催 慶應義塾大学医学部
後援 日本学術会議

総会

13：30 開会の辞 慶應医学会 会長， 慶應義塾大学 医学部長 岡野 栄之
13：35 総会議事， 野村達次賞授与式

シンポジウム 『癌免疫難病におけるトランスレーショナルリサーチ』

司会 竹内 勤（慶應義塾大学病院 病院長）
吉村 昭彦（慶應義塾大学医学部 微生物学・免疫学教室 教授）

14：30～15：05（講演30分 討議5分）

I. 『立体構造に基づく CRISPR/Cas9 ゲノム編集ツールの開発と医療への応用』

濡木 理（東京大学 理学部生物化学科・大学院理学系研究科生物化学専攻 教授）

15：05～15：40（講演30分 討議5分）

II. 『AMED におけるトランスレーショナルリサーチの推進』

福島 雅典（（公財）先端医療振興財団 臨床研究情報センター センター長）

15：40～16：15（講演30分 討議5分）

III. 『免疫性神経疾患の病態とトランスレーショナルリサーチ』

山村 隆（（国研）国立精神・神経医療研究センター神経研究所
特任研究部長・多発性硬化症センター長）

16：15～16：30 休憩

16：30～17：05（講演30分 討議5分）

IV. 『腫瘍免疫学の進歩とがん免疫療法トランスレーショナルリサーチ —個別化・複合がん免疫療法の開発に向けて—』

河上 裕（慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所 細胞情報研究部門 教授）

17：05～17：40（講演30分 討議5分）

IV. 『がんの治療抵抗性打破を目指したトランスレーショナルリサーチ』

佐谷 秀行（慶應義塾大学医学部 先端医科学研究所 遺伝子制御研究部門 教授）

17：40～18：15（講演30分 討議5分）

IV. 『アカデミアから新しい炎症性腸疾患治療の提案』

金井 隆典（慶應義塾大学医学部 内科学（消化器） 教授）

慶應医学会および慶應義塾大学医学部関係者は参加自由
※入場を制限する場合があります

お問合せ先：慶應医学会事務局
新宿区信濃町35 信濃町煉瓦館（一財）国際医学情報センター内
電話：03-5363-3736 FAX：03-5361-7091 E-mail：keio-igakkai@imic.or.jp